

参考文献

登記の権利推定力，占有の権利推定力については，
佐久間毅『民法の基礎2 物権〔第2版〕』（有斐閣，2019年）116-119頁，272-277頁

法律上の推定（法律上の権利推定，法律上の事実推定），事実上の推定については，
各種民事訴訟法教科書

民法の解釈（類推適用ないし類推解釈を含む）については，
我妻栄『新訂 民法総則（民法講義Ⅰ）』（岩波書店，1965年）27-29頁
星野英一『民法概論Ⅰ（序論・総則）』（良書普及会，1971年）48-64頁

山野日章夫『民法概論1 民法総則』（有斐閣，2017年）
四宮和夫＝能見善久『民法総則〔第9版〕』（弘文堂，2018年）
中舎寛樹『民法総則〔第2版〕』（日本評論社，2018年）

最判昭和45・7・24民集24卷7号1116頁に関する，横山長「判解」最判解昭和45年度民事篇562頁
最判昭和45・9・22民集24卷10号1424頁に関する，同「判解」同664頁

設問
(1)
(2)

①虚偽の意思表示 (契約)
②Bと通じて
③善意

設問
(3)

~~①虚偽の意思表示 (契約)~~
②意思 (自分が作出)
①虚偽の外形 (登記)
承諾
③善意

設問
(4)

~~①虚偽の意思表示 (契約)~~
②意思 (自分が作出)
①虚偽の外形 (登記)
~~承諾~~
③善意

設問
(5)

~~①虚偽の意思表示 (契約)~~
~~②意思~~
①虚偽の外形 (登記)
承諾 (自分が作出)
③善意

設問
(6)

~~①虚偽の意思表示 (契約)~~
②承認
①虚偽の外形 (登記)
承諾 (自分が作出)
③善意